

2016年

12月号

ふれあいネットワーク



やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地

八女市社会福祉協議会・八女ライオンズクラブ・黒木ライオンズクラブ 災害時相互協力協定調印式



ライオンズクラブ国際協会

八女ライオンズクラブ・黒木ライオンズクラブと 災害時相互協力協定を締結

11月29日(火)、八女市役所において八女市社会福祉協議会と八女ライオンズクラブ及び黒木ライオンズクラブとの「災害時相互協力協定」の調印式を行いました。この協定は、災害時において、二者が相互に協力し、効率的・効果的に災害ボランティア活動などの被災者支援活動を行うことを目的としています。

平成24年7月14日に発生した九州北部豪雨災害や、今年4月に発生した熊本大分地震など、自然災害が多発する中、大規模災害時には、ライフラインや情報通信網の途絶、公共施設等の損壊等で復旧活動が充分にできない事態も生じます。

このような事態に対応するために、行政からの要請による支援物資の供給や緊急輸送活動、また、ボランティアを受入れ災害により被害を受けた住居等の復旧支援を行う「災害ボランティアセンター」の設置などが重要な役割となります。

専門的な技術や知識、資機材などを有する八女ライオンズクラブ及び黒木ライオンズクラブと協働し、災害発生時には、この広域な八女市において、それぞれのネットワークを活かした情報収集や共有、情報提供を行い、迅速かつ的確な応急活動を目指します。

八幡ふれあい広場開催

11月5日(土)、八幡ふれあい広場実行委員会主催の第22回八幡ふれあい広場が「八幡大好き みんな大好き 人権のまちづくり」をスローガンとし開催されました。

初めに八幡小学校全児童全職員のアフタースクール合唱が披露され、歌や踊り、演奏など多くの団体によるステージ発表がありました。また体育館内にふれあい展示スペースを設け、西中学校の生徒や地域の方々の絵や習字、生け花などの作品展示もあり芸術に触れる場になりました。

屋外では、八幡小学校の児童や地元団体などによる約20店舗の出店があり、多くの来場者で活気あふれるふれあい広場となりました。

また、八女市社会福祉協議会では高齢者疑似体験と車いす体験コーナー、日本赤十字社救済物資や防災グッズ展示コーナーを設けました。高齢者疑似体験では関節の動かしにくさや視界制限を肌で感じたり、車いす体験などをしていただきました。



笠原地区福祉のつどい開催

11月20日(日)、夢かさほら自治運営協議会福祉部会主催による初めての「笠原地区福祉のつどい」が笠原まつりの中で開催されました。

八女市社会福祉協議会では、まちづくり協議会ごとに福祉部の設置と福祉のつどいの開催に助成金を交付し、地域福祉活動への理解と参加の推進を図っています。「笠原地区福祉のつどい」は、この助成金を活用し開催されたものです。

「サロン紹介・作品コーナー」では、笠原地区の各行政区で行われているサロンの写真での紹介、サロンで制作された牛乳パック椅子等の展示が行われました。

「災害非常食試食コーナー」では、平成24年7月の九州北部豪雨災害を忘れず、災害への日頃の備えを確かめようとアルファ米(水や湯を入れる)とご飯になるもの、インスタントみそ汁、パンの缶詰等3〜5年保存できる非常食の試食が行われ、「おいしい。」「このように作るの」等の声が聞かれ、運営に当たられた民生委員や福祉委員は笑顔で応えられ、大好評でした。



防災ラジオは情報の命綱

八女市の防災等緊急情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。



ふれあいサロン交流会を開催

10月18日(火)、おりなす八女において、ふれあいサロン交流会を開催しました。この交流会は、地域でサロンを実践されてある方が集い、交流、情報交換を行い、今後のサロン活動につなげていくことを目的とし、当日は186名の参加がありました。

最初に、「ふれあいからはじまる地域の絆〜これからのサロン活動にもとめられるものとは〜」と題し福岡県レクリエーション協会専務理事佐藤靖典氏をお迎えし、パネルディスカッションを行いました。パネリストには、社協と地域でサロン活動やサロンに関わっている4名の方に、活動報告等をしていただきました。

サロン活動を地域の特色を活かしながら実践する中で、サロンを継続していくためには、負担が集中しない様にするのが大切であり、そのためには、サロンへ参加される方にも役割を持つていただくこと、開催時間の工夫、世話人も一緒に楽しく活動をしていくことなどの意見ががりました。

また、会場では、ふれあいサロンで活用されているコミュニケーション麻雀等のレクリエーション貸出用品の展示も行いました。

また、会場では、ふれあいサロンで活用されているコミュニケーション麻雀等のレクリエーション貸出用品の展示も行いました。

また、会場では、ふれあいサロンで活用されているコミュニケーション麻雀等のレクリエーション貸出用品の展示も行いました。



星野支所 そよかせ

そよかせ高齢者のつどい を開催しました!!

10月28日(金)、八女市星野総合保健福祉センターそよかせにて「平成28年度そよかせ高齢者のつどい(ひとり暮らし高齢者)」を開催しました。参加者の方々に「見て、聴いて、動かして、楽しんで」いただくために、第一興商のインストラクターによる音楽レクリエーションで体を動かしました。他にもそよかせボランティアの会&オリオリフラ・オハナによるフラダンスや、サロンティアによる悪徳商法被害防止の寸劇などが行われました。



精神障害のある方の家族のつどい (たすけあい、ささえあい、一人じゃない)

日時：平成29年1月24日(火) 14時00分～15時30分
場所：八女市社会福祉会館 2階
内容：誰かに思いを聴いてほしい、いろいろなことを経験した家族同士の交流会
※どなたでも参加できます。

八女市地域精神障害者家族会のぞみ会
会長 山口 由紀子
問い合わせ：八女作業所(担当・江田)
☎0943-23-1747

生活福祉資金貸付制度

～高校・大学・専門学校等への就学のために～

教育支援資金貸付のご案内

(教育支援費・就学支度費)

この貸付制度は、各都道府県社会福祉協議会が実施主体となり、市区町村社会福祉協議会を窓口として運営しています。教育支援資金は、高校や大学、専門学校に就学あるいは入学に際して必要な経費として貸し付ける制度です。

資金の種類	貸付限度額	据置期間	償還期間
教育支援費 *高校・大学等に就学するために必要な経費	高等学校 月額3.5万円以内 高等専門学校・短期大学(専修学校専門課程を含む) 月額6万円以内	卒業後6カ月以内	据置期間経過後20年以内
	大学 月額6.5万円以内		
就学支度費 *高校・大学等への入学に際して必要な経費	50万円以内		

※教育支援費について、特に必要がある場合は、貸付限度額の1.5倍まで貸付可能

貸付にあたって

1. 原則として連帯保証人は不要ですが、生計中心者が連帯借受人として加わることが必要です。
 2. 他の貸付制度の利用が優先となります。(日本学生支援機構、母子寡婦福祉資金等)
- ※貸付には一定の条件があります。詳細は社会福祉協議会にご相談ください。

八女市社協 本所 TEL0943-23-0294 FAX0943-23-0242

リサイクル適性(A)

環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

相談
無料

1月

各種相談のお知らせ

秘密
厳守

社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	黒木支所 地域交流センター TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003	立花支所 総合保健福祉センター TEL 37-0036
心配ごと相談 第1・3水曜日 (13:30～16:00) 4・18日	心配ごと相談 第1・3水曜日 (9:30～12:00) 4・18日	心配ごと相談 第2・4水曜日 (13:30～16:00) 11・25日	心配ごと相談 第2・4水曜日 (9:30～12:00) 11・25日
無料法律相談(要予約) 第2金曜日 (13:30～16:00) 13日	無料法律相談(要予約) 第3金曜日 (13:30～16:00) 20日	無料法律相談(要予約) 第4金曜日 (13:30～16:00) 27日	
司法書士相談 第3金曜日 (13:30～16:00) 20日	司法書士相談 第2金曜日 (13:30～16:00) 13日		

相談窓口について、匿名性が気になる方はどちらでも利用ください。

ご寄付ありがとうございました

平成28年10月16日～11月15日届



寄付金は大切に使用させていただきます。

香典返し寄付

■社協本所受付分

- 井延 黒岩 勇 様
- 光 星野 敏彦 様
- 下稲富 馬場 寛 様
- 山内 馬場 廣志 様
- 平田 伊藤 俊子 様
- 上柳瀬 高山 喜久子 様
- 室岡 馬場 さやか 様
- 下津江 今井 和彦 様
- 長野 下川 義行 様
- 長子 下川 悟 様

■黒木支所受付分

- 栄町 牛島 節子 様
- 西今 宮園 大治 様
- 田本 宮園 義子 様
- 田本 久木原 勉 様
- 北木屋 金子 シツカ 様
- 南笠原 近藤 明 様
- 荒谷 内藤 カツキ 様
- 下田代 古澤 キヨカ 様
- 下本分 松尾 晴夫 様
- 田本 井手 良典 様
- 谷蓮輪 松本 和広 様

■上陽支所受付分

- 中村 樋口 龍也 様
- 八重谷 中島 寅雄 様
- 八重谷 中島 ユキエ 様

- 蒲原 田中 幸子 様
- 田中 一好 様

■立花支所受付分

- 漆谷 野中 照子 様
- 大倉谷 東 弘満 様
- 大倉谷 東 昭三 様

- 下名 島 コトエ 様
- 島 與曾幸 様

一般寄付

- 木屋小学校同窓会 代表 松尾 壽一 様

指定寄付

- 龍ヶ原 立花運輸倉庫株式会社 様

平成28年鳥取県中部地震 災害義援金

- 八女生活と健康を守る会 様



本会への御寄附は、確定申告をされることにより、所得税の控除が受けられます。

「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。